

株式会社あきんど東京支店長の鎌田が、NHK「クローズアップ現代+」に出演しました。



長野県にあるゴミ屋敷では、高齢の住人が孤独死をされていました。



部屋の中には、大量のゴミや書籍、新聞が散乱している状態です。



目を疑うような部屋の状態ですが、生活をされていた方が実際にいらっしゃるのです。



どうしてこのような状態になってしまったのか、親族との連絡は取れなかったのか、やり切れない思いがこみ上げてきます。



孤独死が増加している背景には、
核家族化はもちろんのこと、
兄弟姉妹間での関係も疎遠に
なっている事実があります。



この家だけでなく、同様の相談内容が
頻繁に当社に寄せられてきます。



これは、孤独死が特別なものではなく、
今の日本社会が抱える問題であり、生活の
延長線上の縮図になっているのです。